

港湾内における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

『最高値』→『直近(10/3-10/17採取)』の順、単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満以下の場合はND(検出限界値)と表記

注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる。

令和4年10月18日までの東電データまとめ

セシウム134	ND(0.34)
セシウム137	ND(0.37)
全ベータ	ND(13)
トリチウム	ND(1.8)

※1

セシウム134	: 3.3 (H25/12/24)	→	ND(0.26)	1/10以下
セシウム137	: 7.3 (H25/10/11)	→	ND(0.39)	1/10以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19)	→	ND(13)	1/5以下
トリチウム	: 68 (H25/8/19)	→	0.66	1/100以下

セシウム134	: 3.3 (H25/10/17)	→	ND(0.29)	1/10以下
セシウム137	: 9 (H25/10/17)	→	0.31	1/20以下
全ベータ	: 74 (H25/8/19)	→	14	1/5以下
トリチウム	: 67 (H25/8/19)	→	ND(2.0)	1/30以下

セシウム134	: 3.5 (H25/10/17)	→	ND(0.25)	1/10以下
セシウム137	: 7.8 (H25/10/17)	→	ND(0.30)	1/20以下
全ベータ	: 79 (H25/8/19)	→	ND(17)	1/4以下
トリチウム	: 60 (H25/8/19)	→	ND(2.0)	1/30以下

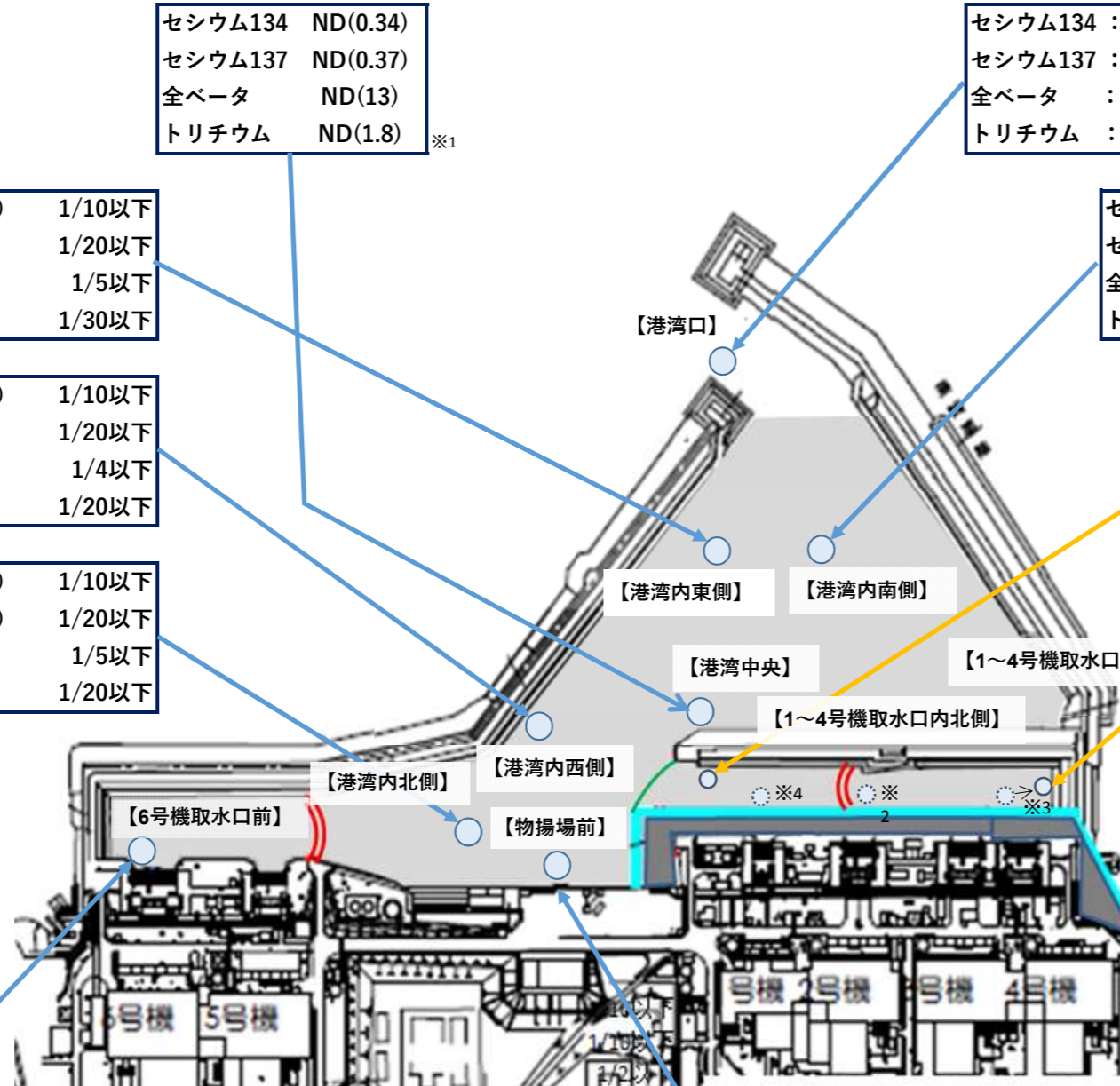
セシウム134	: 4.4 (H25/12/24)	→	ND(0.30)	1/10以下
セシウム137	: 10 (H25/12/24)	→	0.48	1/20以下
全ベータ	: 60 (H25/7/4)	→	14	1/4以下
トリチウム	: 59 (H25/8/19)	→	ND(2.0)	1/20以下

セシウム134	: 32 (H25/10/11)	→	ND(0.31)	1/100以下
セシウム137	: 73 (H25/10/11)	→	0.86	1/80以下
全ベータ	: 320 (H25/8/12)	→	19	1/10以下
トリチウム	: 510 (H25/9/2)	→	5.0	1/100以下

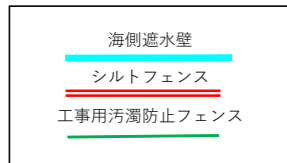
セシウム134	: 5 (H25/12/2)	→	ND(0.27)	1/10以下
セシウム137	: 8.4 (H25/12/2)	→	ND(0.34)	1/20以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19)	→	ND(12)	1/5以下
トリチウム	: 52 (H25/8/19)	→	ND(2.0)	1/20以下

セシウム134	ND(0.29)
セシウム137	4.3
全ベータ	16
トリチウム	70

※1



※1: のモニタリングはH26年3月以降開始海側遮水壁の内側は埋め立てによりモニタリング終了
 ※2: 当該地点については、H30年12月12日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了
 ※3: 当該地点については、H31年2月6日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング地点移動
 ※4: 当該地点については、H31年4月3日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了



セシウム134	: 2.8 (H25/12/2)	→	ND(0.25)	1/10以下
セシウム137	: 5.8 (H25/12/2)	→	ND(0.35)	1/10以下
全ベータ	: 46 (H25/8/19)	→	ND(15)	1/3以下
トリチウム	: 24 (H25/8/19)	→	ND(2.1)	1/10以下

セシウム134	: 5.3 (H25/8/5)	→	ND(0.20)	1/20以下
セシウム137	: 8.6 (H25/8/5)	→	0.44	1/10以下
全ベータ	: 40 (H25/7/3)	→	ND(15)	1/2以下
トリチウム	: 340 (H25/6/26)	→	ND(1.8)	1/100以下

	法定濃度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

出典：東京電力ホームページ福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

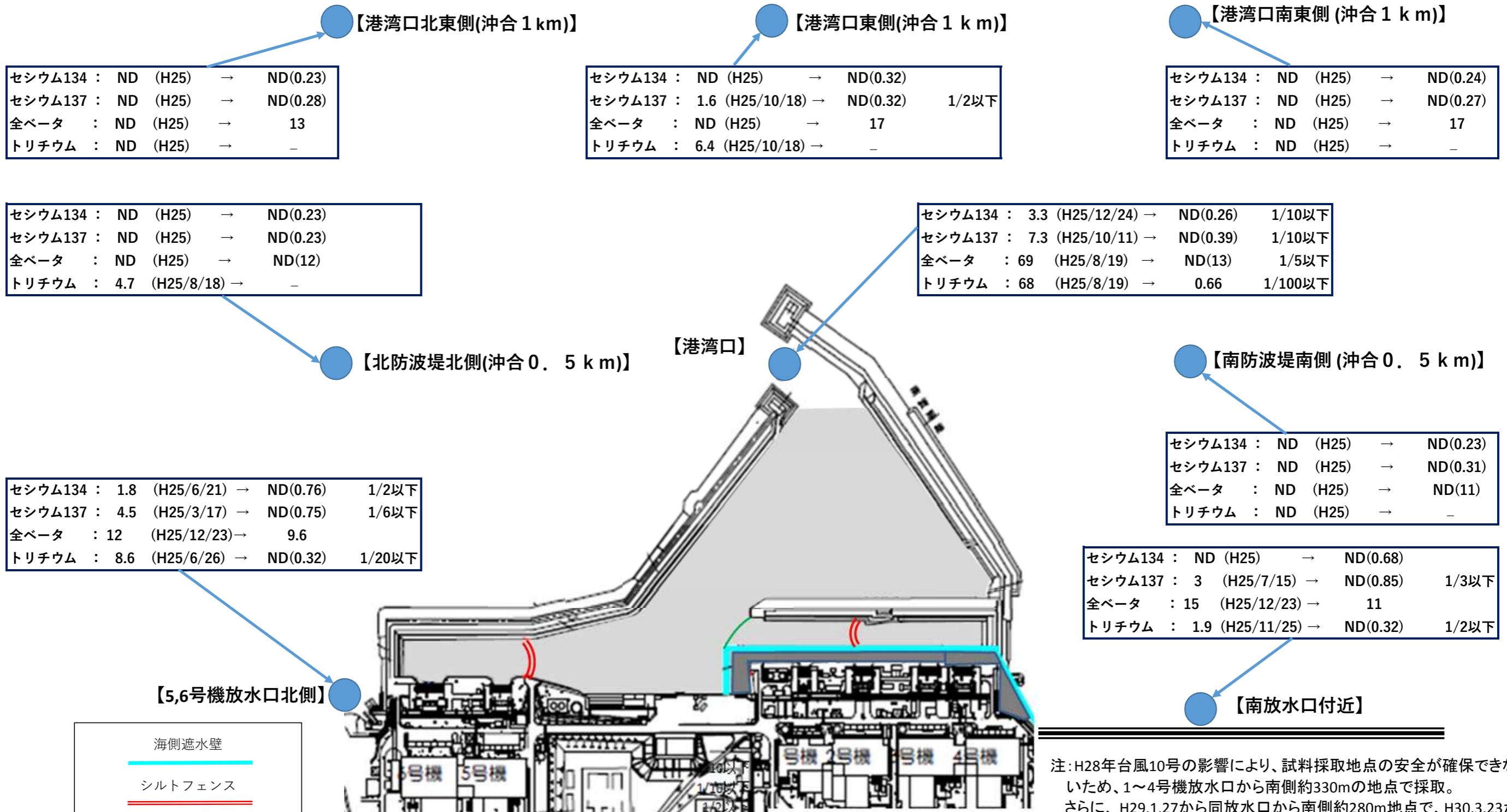
港湾外近傍における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

	法定濃度限度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満の場合はNDと表記し、（ ）内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND

（直近値 10/3 - 10/17採取）

令和4年10月18日までの東電データまとめ



注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

注：H28年台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1～4号機放水口から南側約330mの地点で採取。さらに、H29.1.27から同放水口から南側約280m地点で、H30.3.23からは約320m地点で採取。